

令和6年度 英語学習実施状況について

金沢市立犀川小学校

①小学6年生 英語学習についてのアンケート(令和7年1月実施) (％)

		そう思う	どちらかと言えば そう思う	どちらかと言えば そう思わない	そう思わない	無回答
問1	英語の勉強が好きだ。	21.0	46.0	29.0	4.0	0.0
問2	英語の勉強は大切だ。	60.0	35.0	4.0	0.0	0.0
問3	ショートタイムの時間は英語の勉強に 役立っている。	33.0	56.0	10.0	0.0	0.0
問4	英語の授業の内容が分かる。	33.0	52.0	13.0	2.0	0.0
問5	先生や友達に英語で質問することができる。	19.0	50.0	23.0	8.0	0.0
問6	先生や友達の英語の質問に英語で答えるこ とができる。	19.0	54.0	19.0	8.0	0.0
問7	アルファベットの大文字が書ける。	73.0	17.0	8.0	2.0	0.0
問8	アルファベットの小文字が書ける。	79.0	19.0	2.0	0.0	0.0
問9	教科書やピクチャーディクショナリーの単語 や英文を書き写すことができる。	79.0	19.0	2.0	0.0	0.0
問10	教科書の単語や英文を読むことができる。	35.0	42.0	23.0	0.0	0.0

②指導改善の具体策

- ・毎年5年生は、オーストラリアの小学生に手紙を書く活動を行っている。そのことが英語を書くことの必要感や達成感に繋がるため、継続して行っていく。
- ・単元のゴールを明確にし、相手意識や目的意識を持った活動を行うことで、児童の学習意欲を高める。
- ・毎時間ペアでの会話の機会を設け、英語を通してコミュニケーションをとることの楽しさを味わわせる。
- ・ふりかえりの観点を定め、（eye contact, gesture, smile, reaction など）毎時間個々でふりかえりを行うことで、コミュニケーションの素地を養う。

③学校関係者評価

- ・相手意識、目的意識が高まる英語学習の具体策は、非常によい取組であり、今後も続けてほしい。
- ・児童のアンケートから、英語の勉強は大切だと感じるが、あまり好きではないという結果が出ている。その実態を踏まえ、英語学習の楽しさを感じられる授業作りに努めてほしい。そのために、ALTを積極的に活用する方法も考えられる。
- ・児童のアンケートから、発表したり、読んだりする力を伸ばしてほしい。